

## 2019年度事業報告書（第8期）

第8期 2019年8月1日から2020年7月31日まで

特定非営利活動法人フェアスタートサポート

### 1 事業の成果

拠点である神奈川県で特定の施設ごとに地域のサポーター企業を募って交流する新事業をスタートさせた他、関東圏の他県での事業拡大も引き続き実施することができた。下半期は感染症の影響で事業が一部停滞した時期はあったが、実施方法を変更する等の工夫によって無事に事業を継続することができた。

支援対象である児童養護施設等には感染拡大の観点からまだ移動訪問の制限があるところも多いが、依然変わらない就職自立へ向けた支援のニーズに応じていく為に様々な工夫や挑戦が求められた年度となった。

### 2 事業内容

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 児童養護施設、自立援助ホーム入所児童を中心とする社会的養護のもとで生活をする児童等へのキャリア教育事業

#### ア 社会的養護や定時制高校等に在籍する児童への就職相談

- |        |   |
|--------|---|
| ・内 容   | 社会的養護のもとで暮らす児童や定時制高校等に通う生徒の就職の相談業務を通じ、就労体験や会社見学などの必要なステップへとつなげる。また、希望があれば適性検査を無料で提供し、一人ひとりの興味や適性を考慮した就労支援を実施する。<br>また、今年度は施設に出張して集団での適性検査の実施も数多く行った。（一部適性検査を郵送で貸出による実施も含む）  |
| ・日 時   | 依頼に応じて随時<br><b>【集団適性検査の実施日程】</b><br>2019年8月5日 静岡ホーム3人<br>2019年8月26日 川奈臨海学園2人<br>2019年9月3日 城山学園3人<br>2019年9月20日 ゆりかご園7人<br>2019年12月23日 子供の家3人<br>2020年1月8日 調布学園4人<br>2020年6月16日 城山学園3人<br>2020年6月30日 旭児童ホーム5人<br>2020年7月11日 こはるび4人<br>2020年7月12日 東光虹の家3人 |
| ・場 所   | 関東圏を中心とした児童養護施設、夜間定時制高校等  |
| ・従事者人員 | 4人  |
| ・受益対象者 | 社会的養護や夜間定時制高校等の児童、生徒、教職員、里親等  |
| ・実績    | 93件   |
| ・支出額   | 2,907,073円  |

#### イ 会社見学、就労体験のコーディネート

- |      |                                 |
|------|---------------------------------|
| ・内 容 | 社会的養護のもとで暮らす児童や定時制高校等に通う生徒の会社見学 |
|------|---------------------------------|

や就労体験を受け入れてくれる企業情報を提供し、コーディネートする。実際に就職する前に本人の興味や適性を踏まえて、会社見学や就労体験の機会を重ねることで納得感の高い就労を目指す。

- ・日 時 依頼に応じて随時
- ・場 所 各受け入れ先企業
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 社会的養護や定時制高校等の児童、生徒、教職員、里親等
- ・実績 46件
- ・支出額 836,483円

#### ウ 神奈川県内の児童養護施設5か所におけるサポーター企業事業

- ・内 容 県内5施設を選定し、各施設の近隣企業でサポーター企業を募った。サポーター企業による施設訪問やオンラインを活用して双方が交流する機会を設け、後の会社見学やインターンシップにつながる関係性を構築した。  
 <対象施設>  
 旭児童ホーム  
 川和児童ホーム  
 川崎愛児園  
 相模原南児童ホーム  
 聖園子供の家
- ・日 時 2020年1月～7月
- ・場 所 各施設、企業、ZOOMによるオンライン等
- ・受益対象者 対象施設の入所児童、企業関係者 等
- ・従事者人員 4人
- ・支出額 1,857,234円

#### エ プログラミング教室

- ・内 容 児童養護施設等に入所する児童を対象とした1日開催の単発教室。協力企業と連携してプログラミングの基礎を学ぶ教室を開催。
- ・日 時 2019年9月21日、2019年11月24日
- ・場 所 横浜市の会議室モカ、児童養護施設至誠学園
- ・受益対象者 神奈川県の児童養護施設で暮らす児童、至誠学園入所児童
- ・実績 参加者 16人
- ・従事者人員 1人
- ・支出額 234,593円

#### オ 定時制高校における在校生を対象としたキャリアセミナー

- ・内 容 定時制高校にて、企業経営者を講師に呼び生徒たちに向けてキャリア観の醸成や自身の興味や適性に即した職種に触れる機会の創出を目的にキャリア授業を実施した。
- ・日 時 2019年12月13日 厚木清南高校定時制（参加生徒45人）  
 2020年1月28日、29日 厚木清南高校定時制（参加生徒20人）
- ・場 所 厚木清南高校
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 定時制高校の生徒

- ・実績人数 65人
- ・支出額 418,241円

#### カ 群馬県、茨城県、静岡県における、地域の児童養護施設と企業とのコーディネート

- ・内 容 群馬、茨城、静岡県内の児童養護施設とその地域の企業の顔の見える関係性の構築を目指し、双方の交流会や見学会を開催した。昨年に静岡で制作した県ごとの企業情報をまとめた「仕事図鑑」という冊子を静岡だけでなく群馬や茨城においても作ることに着手した。施設と企業の相互理解が深まり、入所児童への就職支援の幅が広がった。
- ・日 時 2020年3月9日 群馬県内定者フォロー会議  
2020年5月29日 静岡県 ZOOM 上での施設の中高生と地域企業経営者の交流会  
2020年6月26日 静岡県 ZOOM 上での施設の中高生と地域企業経営者の交流会  
2020年7月31日 静岡県 ZOOM 上での施設の中高生と地域企業経営者の交流会
- ・場 所 各児童養護施設、企業等
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 神奈川・東京以外の関東圏の児童養護施設や地域の企業
- ・実績人数 4人
- ・支出額 881,957円

#### キ 情報誌「エール」の発行

- ・内 容 社会的養護等で育った後に社会人として自立した20代の若者、3～40代の方のインタビュー等を集めた冊子「エール」を刊行し全国の児童養護施設等に無料送付を行う。
- ・日 時 2019年10月に9号を発行
- ・場 所 全国の児童養護施設、自立援助ホーム、定時制高校等へ郵送
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 全国の社会的養護等の若者
- ・支出額 501,889円

#### ク 会社見学・就労体験情報サイト「18スタート」の運営

- ・内 容 社会的養護のもとで暮らす児童や夜間定時制高校等に通う児童の会社見学や就労体験の受け入れ先として、協力を頂いている企業の情報を発信するためのサイトを運営した。取材した掲載企業の情報を写真などでわかりやすく発信している。
- ・日 時 通年
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 全国の社会的養護等の若者
- ・支出額 392,769円

- ② 児童養護施設、自立援助ホーム退所者等の社会的養護の下を巣立った若者等の就職後のアフターフォロー事業

- ・内 容 社会的養護や定時制高校から巣立った若者と、様々な職種の社会人、学生ボランティア等による交流イベントを行い、また個別相談の機会を設け、就職後の若者の就労が持続する為のサポートを行う。
- ・日 時 <個別相談>  
随時  
<交流イベント>  
2019年11月3日 バーベキュー (参加者8人、内若者4人)  
2020年1月27日 新年会 (参加者7人、内若者2人)  
2020年2月8日 フットサル大会 (参加者5人、内若者3人)
- ・場 所 神奈川県内の公共施設、飲食店
- ・受益対象者 社会的養護等のもとで育った若手社会人、その他一般人
- ・実績人数 イベント参加9人
- ・従事者人員 4人
- ・支出額 334,593円